

# 区政 N o w ! (26年12月号)

「区政は区民を幸せにするシステムである」・・・西川太一郎

区政



先日、全国規模で開催されているまちづくりや防災対策に関する会議に出席し、荒川区の先進的な取り組みについて報告をいたしました。また、マレーシアからの視察団が、区の地域力を活かした資源回収の取り組みなどを視察に訪問されました。このような機会が多くなっているのも、区の先進的な取り組みが、日本国内、さらには国外からも高く評価された結果であると考えております。

現在、区では、木造住宅密集地域の解消に向けた取り組みの強化、医療費軽減の取り組み等、他に先駆けた施策を進めており、国や東京都に対しても、あらゆる機会を捉えて働きかけた結果、例えば、先月成立した「空家等対策の推進に関する特別措置法」にこれまで要請してきた内容が盛り込まれたところであります。今後とも、これまで以上に取り組みを推進してまいりますので、御支援・御協力をお願いいたします。

## 戸建老朽木造住宅の寄付除却費用等を助成します

老朽化した木造建築物が密集した地域では、火災発生時に延焼を遮断する空間が少なく、被害が拡大する恐れがあり、特に管理が行き届かず老朽化が進んでいる空き家の増加は、害獣・害虫の発生、不法投棄等の他、放火や不法侵入といった犯罪の温床につながる可能性があります。

こういった危険を解消するため、区では不燃化特区に指定された地域について、今年度から危険な老朽建築物を区が寄附を受けて除却工事を行う事業を実施するとともに、戸建てや共同住宅への建て替え費用を助成する事業を開始しました。これらの取り組みによって、老朽木造建築物の除却や建て替えを促進し、災害に強いまちづくりを進めてまいります。

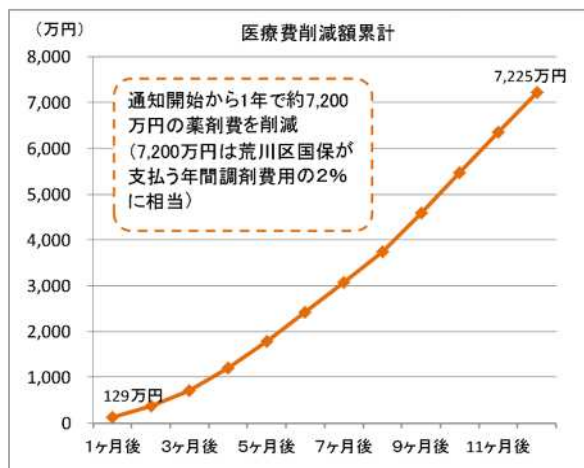


老朽化した木造住宅の除却の様子

## 区民の皆さまの医療・健康情報を医療費適正化に活用しています

区では、平成25年度から、国民健康保険被保険者の方々を対象に、医療費分析の結果を基に糖尿病重症化予防の対象者を抽出し、服薬管理、食事療法、運動療法等の保健指導を実施することにより、対象者の方々の健康・生活の質を守る取り組みを実施しています。

また、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の利用を勧奨する通知を送付して医療費



の軽減を図る取り組みを実施しており、通知開始から1年で約7,200万円の薬剤費を削減することができました。こうした取り組みによる成果は、将来の国民健康保険財政の安定と区民の皆さまの負担軽減につながるものです。

今後とも、国民健康保険における疾病構造等の現状と課題を把握し、それを基にした効果的な対策について検討してまいります。

主な事業

## 自治体災害対策全国会議で「密集市街地の防災対策」について報告してまいりました

11月10日、阪神・淡路大震災から20年を迎える神戸で行われた「自治体災害対策全国会議」に、鈴木・三重県知事、久元・神戸市長らと共に出席し、「密集市街地の防災対策」について基調報告を行ってまいりました。

当日は、荒川区における木造住宅密集地域の現状や改善に向けた取り組み、不燃化特区の推進や永久水利の整備、「災害時安否確認シール」の全戸配布や防災用バケツの配備といった取り組みについて報告しました。

## マレーシアの視察団が荒川区の資源の集団回収の視察に来日しました

11月18日、東京23区清掃一部事務組合は、ごみ問題に直面するマレーシアへの支援を目的とした事業の一環として交流事業を開催し、マレーシアの視察団が、荒川区の資源の集団回収の取り組み等を視察に来日しました。

荒川区では、町会が主体となって資源を回収し、直接事業者へ引き渡す集団回収を区内ほぼ全地域で実施しており、このような地域力を活かした取り組みが高く評価され、今回の視察が行われました。

当日は、資源回収の様子や回収事業者の作業場の見学等が行われ、終了後は東日暮里1・2丁目町会会員と交流の場が持たれました。視察団からは回収方法や区民への啓発方法などの質問が出るなど活発な意見交換が行われ、今後の廃棄物管理を行う上で非常に参考になったというコメントがありました。



区民による資源回収の様子（都政新報提供）



マレーシア視察団と西川区長

## 「ふるさと大使全国大会2014」にパネラーとして参加してまいりました

10月21日、第19回「ふるさと大使全国大会2014」が開催され、片山・ニセコ町長、久保田・宇部市長と共に登壇し、「縮小時代のまちづくりと住民の幸せ」をテーマに、大都市と地方都市、市、区、町それぞれのまちづくりの理念や住民の幸せを確保する施策についてパネルディスカッションを行ってまいりました。

荒川区の取り組みとして、荒川区民総幸福度（GAH）の向上を目指した取り組みや「幸せリーグ」の活動などを紹介するとともに、住民の幸福をいかにして実現するかについて意見交換を行いました。



パネルディスカッションの様子